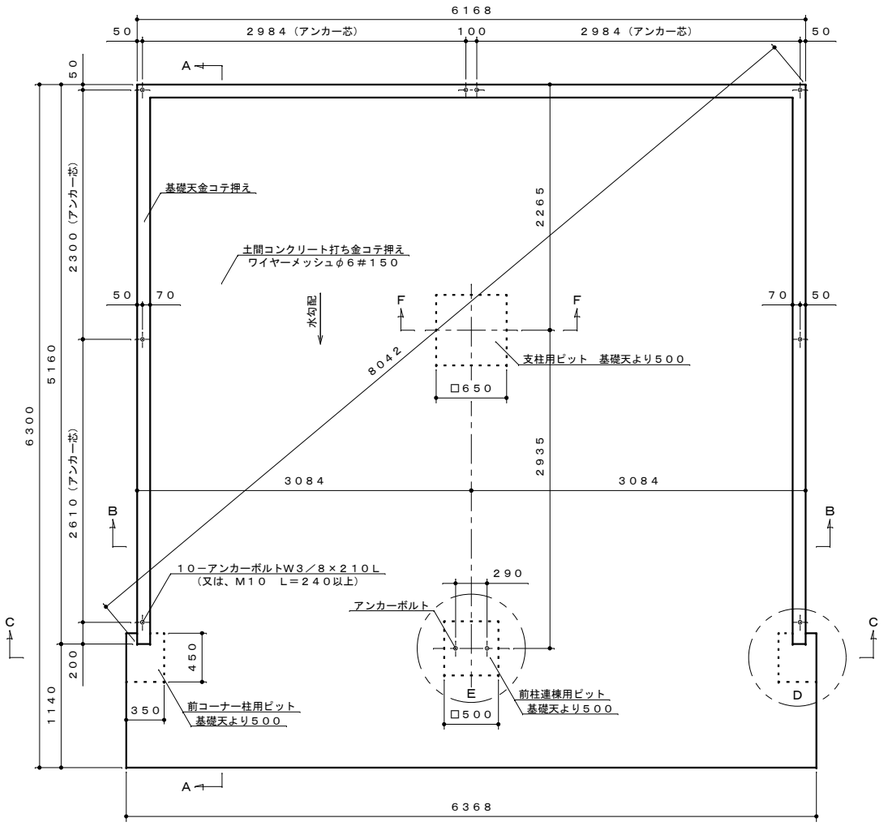
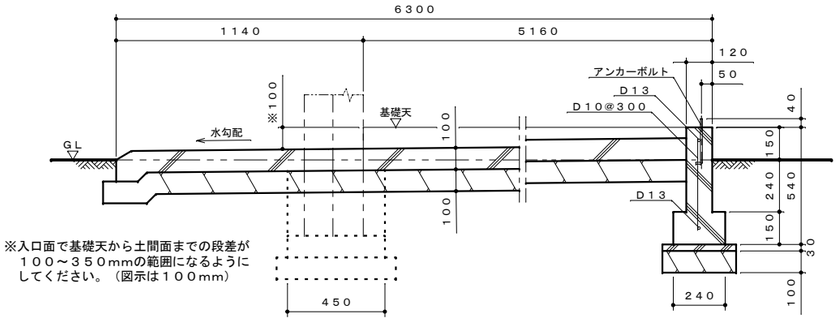


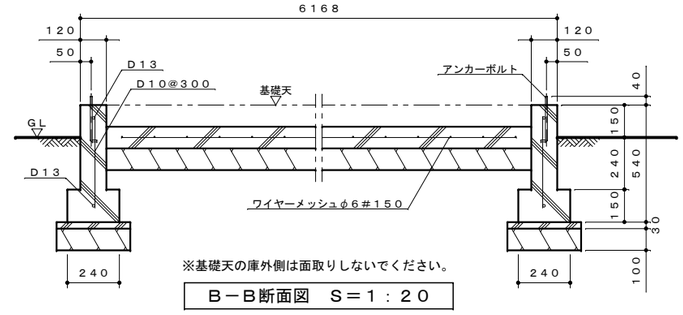
基礎伏セ図　S＝1：40

基礎図は参考として掲載しておりますが貴施設場所の実情に則して設計してください。
アンカーボルトは付属品（W3／8）又は、市販品のM10をご使用ください。
寒冷地の場合、凍結深度等を考慮して設計してください。



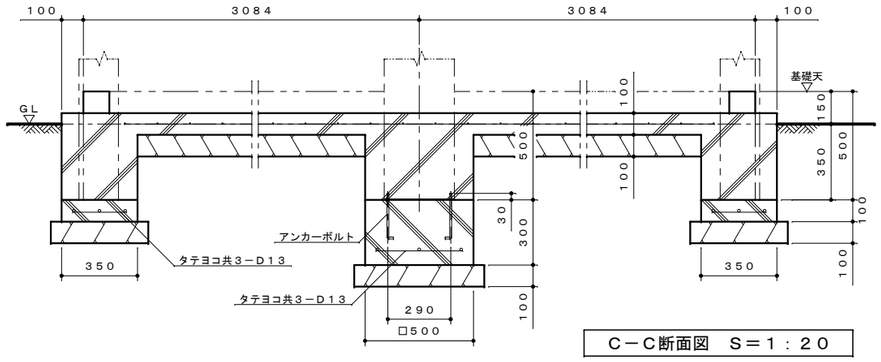
※入口面で基礎天から土間面までの段差が
100～350mmの範囲になるように
してください。（図示は100mm）

A－A断面図　S＝1：20

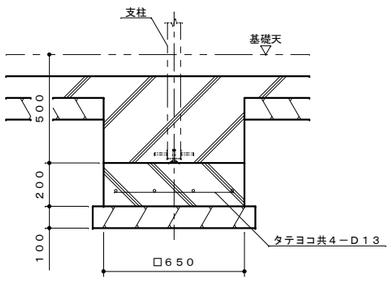


※基礎天の庫外側は面取りしないでください。

B－B断面図　S＝1：20

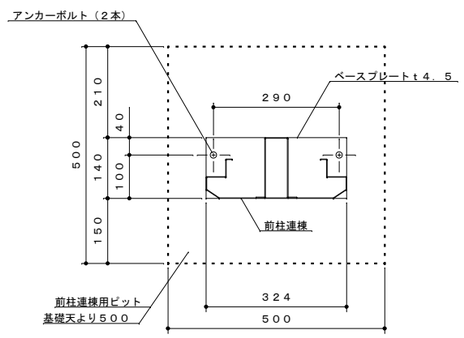


C－C断面図　S＝1：20

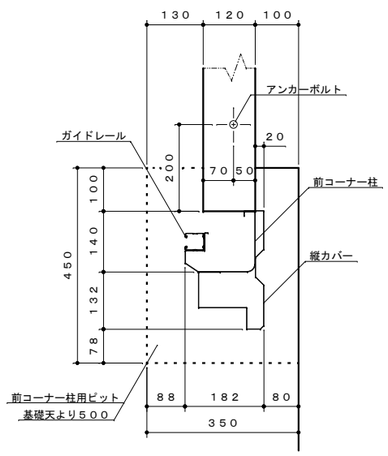


F－F断面図　S＝1：20

※基礎のベースは確実に施工してください。
積雪により柱が下がる恐れがあります。

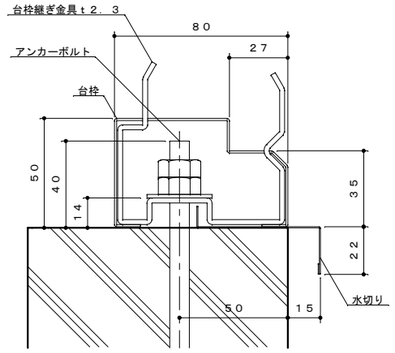


E部詳細図　S＝1：10



D部詳細図　S＝1：10

※ガイドレールは基礎・土間コンクリートに埋め込まないでください。



台枠、アンカー納まり詳細図　S＝1：2

※アンカーボルトの緩み止めに、ダブルナットで締め付けてください。

特記事項

レディミクスコンクリート	（JIS A 5308）
コンクリート強度	18N／mm² （基礎） 18N／mm² （捨てコン）
異形鉄筋	SD295（D16以下）（JIS A 3112）
アンカーボルト	SS400（JIS G 3101） 材料強度400N／mm²
設計地耐力	50kN／m² （長期・仮定値） 100kN／m² （短期・仮定値）

名　称	タクボガレージ「カールフォーマ　スクード」 YS－S3153　2連棟　基礎図
株式会社	田窪工業所

（2025．8．27．）《用紙A2》